

全体	No.1 5
個別	004-01

## 平成25年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	市 民 課
-----	-------

No.	項 目	窓口ワンストップ化、窓口受付システム利用促進
	<b>1. 組 織 目 標</b>	
		<p>【 内 容 】</p> <p>1 市役所の全体業務を把握し、来訪者への適正な説明、案内に努め、窓口ワンストップ化を推進します。</p> <p>2 窓口受付システムの利用促進に努めます。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・積極的な窓口サービスの徹底</li> <li>・窓口受付システムの新規カード発行件数年間100件</li> </ul>
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・窓口サービスについては、庁舎内外を問わず市民が必要とする情報の提供に努め、苦情等は見られませんでした。</li> <li>・マイナンバー制度の導入に伴い、交付済の住基カードの回収と再交付が予測され利用拡大が図れなかった反面、5郵便局の証明書交付事務の導入を図り、新年度からの市民の利便性向上を実現することができました。</li> </ul>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>市民課窓口は、職員一丸となり接遇等の向上を図り、積極的な声掛けに努めており一応の成果が出たと考えます。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	
		<p>昨年度に引き続き、積極的な窓口サービスを展開し、市民のニーズに沿った窓口づくりを行います。各窓口センター、郵便局の証明書交付事務は事務の現状を把握し、迅速かつ正確な事務を実現します。</p>

全体	No.16
個別	004-02

## 平成25年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	税 務 課
-----	-------

No.	項 目	滞納処分の強化																				
	<b>1. 組 織 目 標</b>																					
	【 内 容 】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滞納者対策の強化として、厳正な滞納処分を実施するため、積極的に財産調査、預貯金調査、生命保険等の調査を行い差押えの実施および滞納処分の停止等滞納整理の充実を図ります。</li> <li>・臨戸徴収から自主納付(口座振替等)への推進</li> <li>・不動産公売の強化</li> </ul>																				
	【 指 標 】																					
	25年度目標	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">市 税</td> <td style="width: 15%;">現年分徴収率</td> <td style="width: 15%;">96.50%</td> <td style="width: 15%;">前年度実績</td> <td style="width: 15%;">96.34%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>滞納分徴収率</td> <td>15.00%</td> <td>前年度実績</td> <td>11.92%</td> </tr> <tr> <td>国 保 税</td> <td>現年分徴収率</td> <td>92.00%</td> <td>前年度実績</td> <td>90.57%</td> </tr> <tr> <td></td> <td>滞納分徴収率</td> <td>12.00%</td> <td>前年度実績</td> <td>11.97%</td> </tr> </table>	市 税	現年分徴収率	96.50%	前年度実績	96.34%		滞納分徴収率	15.00%	前年度実績	11.92%	国 保 税	現年分徴収率	92.00%	前年度実績	90.57%		滞納分徴収率	12.00%	前年度実績	11.97%
市 税	現年分徴収率	96.50%	前年度実績	96.34%																		
	滞納分徴収率	15.00%	前年度実績	11.92%																		
国 保 税	現年分徴収率	92.00%	前年度実績	90.57%																		
	滞納分徴収率	12.00%	前年度実績	11.97%																		
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>																					
	平成25年度実績	目標徴収率に対する差																				
	市 税	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">現年分徴収率</td> <td style="width: 15%;">97.02%</td> <td style="width: 15%;">0.52%</td> </tr> <tr> <td>滞納分徴収率</td> <td>10.72%</td> <td>△ 4.28%</td> </tr> </table>	現年分徴収率	97.02%	0.52%	滞納分徴収率	10.72%	△ 4.28%														
現年分徴収率	97.02%	0.52%																				
滞納分徴収率	10.72%	△ 4.28%																				
	国 保 税	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">現年分徴収率</td> <td style="width: 15%;">90.44%</td> <td style="width: 15%;">△ 1.56%</td> </tr> <tr> <td>滞納分徴収率</td> <td>9.79%</td> <td>△ 2.21%</td> </tr> </table>	現年分徴収率	90.44%	△ 1.56%	滞納分徴収率	9.79%	△ 2.21%														
現年分徴収率	90.44%	△ 1.56%																				
滞納分徴収率	9.79%	△ 2.21%																				
	差押実績	(平成25年度) (平成24年度) 増減																				
	・一般(預金・生命保険・給与等)	269件 359件 △ 90件																				
	・不動産(搜索含む)	27件 51件 △ 24件																				
	計	296件 410件 △ 114件																				
	滞納処分の停止実績	127件 144件 △ 17件																				
	口座引落件数	38,524件 38,061件 463件																				
	不動産公売実績	13件中7件 12件中2件																				
	<b>3. 評 価</b>	△																				
	<p>平成25年度においては、現年分の徴収率は前年を上回ったが、保険税の徴収率が前年を下回りました。税金全体に対する滞納繰越分の占める割合が依然として25.93%と高く、また今年度は、繰越分の決算時期が早まったことにより繰越分の徴収率が思うように伸びませんでした。現年・繰越合計での徴収率は73.14%で、前年をわずかですが0.47%上回りました。</p> <p>差押え件数及び滞納処分の停止等昨年に比べ減少していますが、差押できる財産の減少や、徴収率が前年並みであることから、分納誓約等の履行により減少したものと推測されます。</p> <p>また、納税相談等により自主納付は微増ですが増加の傾向にあり、更なる推進に努めます。</p>																					
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>																					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規滞納者の早期接触をはかり滞納の解消および滞納者世帯の減少をはかります。</li> <li>・滞納世帯の分析、実態の把握を行い、効率的な滞納整理に取り組めます。(滞納整理重点地区を選び、滞納整理の強化にあたる。)</li> <li>・分納誓約者及び継続債権差押者の履行監視を強化します。</li> <li>・現年分・繰越分合わせた未収額が、前年繰越額を上回らないよう努力します。</li> </ul>																					

全体	No.17
個別	004-03

## 平成25年度 [市民生活部] 目標の成果

課名	環境政策課
----	-------

No.	項目	各主体が連携したリサイクル、ゼロ・エミッションを推進します。
	<b>1. 組織目標</b>	
	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「元気野菜コンテスト」を開催している市民活動団体や生ごみ堆肥化の活動を行う各種団体を支援します。</li> <li>・緊急雇用創出事業により、生ごみ・廃食油の再利用システム実証実験に取り組みます。</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回元気野菜コンテスト開催支援（参加人数：100名）</li> <li>・生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業の実施（回収世帯：2,000世帯）</li> <li>・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減（生ごみ回収量：150t）</li> </ul>	
	<b>2. 実績（成果）</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第8回元気野菜コンテスト開催（平成25年12月1日開催 参加者数約50人）</li> <li>・生ごみ・廃食油資源再利用システム実証実験事業の実施（回収世帯：870世帯、週2回実施）</li> <li>・生ごみ堆肥化推進等によるごみ量の削減（生ごみ削減量：118t）</li> </ul>	
	<b>3. 評価</b>	△
	<p>昨年度に引き続き、今年度も緊急雇用創出事業により、生ごみ・廃食油分別収集の実証実験として、870世帯、週2回の回収を実施しました。今年度の生ごみ回収量も約118tとなっており、その分ごみ量の削減にも繋げることができました。</p> <p>また、本事業の実施により循環型社会の構築に向けて効果的な取り組みができましたが、回収後の生ごみにより生成した堆肥については、成分分析の結果をもとに品質の確立に向けて、協力者等への提供により堆肥の実証も取り組んでいく必要があります。</p> <p>しかしながら、目標世帯数である2,000世帯には届かなかったため、今年度は、積極的な地区への呼びかけ、市報・CATV・関係団体を通して事業協力への</p>	
	<b>4. 今後の展開</b>	
	<p>平成26年度も生ごみ・廃食油の分別収集及び堆肥化の実証実験に取り組み、将来的な生ごみの回収及び堆肥の品質確立や供給体制を含めた堆肥化体制の構築を図り、平成28年度からの予定としている市内全域での完全実施に向けて取り組みを進めていきます。</p>	

全体	No.18
個別	004-04

## 平成25年度 [市民生活部] 目標の成果

課名	環境政策課
----	-------

No.	項目	海山等の自然環境を保全する活動を推進します。
	<b>1. 組織目標</b>	
	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海岸漂着物処理推進法及び長崎県海岸漂着物地域対策推進事業補助金を活用し、漂着物被害が著しい海岸を中心に海岸漂着物の円滑な処理を進めていきます。</li> <li>・ 海岸漂着物等の発生抑制のため関係者間の連携・交流等を目的とし環境学習を広く開催します。（日韓市民ビーチクリーンアップ、出前講座など。）</li> </ul> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成22年度～平成23年度に実施した地域GND事業による漂着ごみ回収・処理を参考に漂着ごみの計画的な回収を実施します。</li> <li>・ 日韓市民ビーチクリーンアップ事業及び漂着物回収イベントを実施します。（2回）</li> <li>・ 海岸漂着物等処理予定数量：トン袋で8,000袋</li> </ul>	
	<b>2. 実績(成果)</b>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成25年度の海岸漂着ごみについては、長崎県海岸漂着物地域対策推進事業補助金を活用しながら、トン袋で15,276袋回収いたしました。</li> <li>・ 2013日韓市民ビーチクリーンアップ事業の実施 （平成25年5月26日に韓国釜山外大の学生、市民等243人が参加し、約240㎡の漂着ごみを回収しました。）</li> <li>・ 日韓海岸清掃フェスタIN対馬事業の実施 （平成25年8月24日に対馬市と市民活動団体の共同主催で実施しました。韓国人ボランティア33人、島外日本人ボランティア43人が参加し、約42㎡の漂着ごみを回収しました。また、シンポジウム、ワークショップもおこない、有意義な意見交換の場となりました。）</li> </ul>	
	<b>3. 評価</b>	○
	<p>平成25年度は長崎県海岸漂着物地域対策推進事業補助金を活用し、大規模な海岸漂着物の回収をおこない、海岸環境や景観に対し一定の成果を得られました。また、韓国釜山外大生との海岸漂着物回収イベント「日韓市民ビーチクリーンアップ事業」、対馬市と市民活動団体の共同主催でのイベント「日韓海岸清掃フェスタIN対馬」をおこない、海岸漂着物の発生抑制対策が図られました。</p>	
	<b>4. 今後の展開</b>	
	<p>漂着ごみ対策は大規模な回収等により、一定の成果はあがっているものの、現状は漂着、回収の繰り返しであり、今後も継続的な漂着ごみの回収に取り組んでいかなければなりません。回収、処理経費の対応のため、今後も国、県による財政支援を要望していきます。</p> <p>それから、漂着ごみ対策の根幹である発生抑制に向けた取り組みも必要であり、「日韓市民ビーチクリーンアップ事業」など、国際交流事業等を通じて今後も継続的に普及、啓発に取り組んでいきます。</p>	

全体	No.19
個別	004-05

## 平成25年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	環 境 政 策 課
-----	-----------

No.	項 目	対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定
	<b>1. 組 織 目 標</b>	<p>【 内 容 】</p> <p>対馬市一般廃棄物処理基本計画は、平成31年度を目標年次として、平成18年2月に策定しています。</p> <p>しかしながら、対馬市の廃棄物行政を取り巻く環境は大きく変化し、また、対馬市の重要施策として掲げている「ごみの減量化に向けた生ごみの分別収集・堆肥化」を平成26年度より実施する方向で進めていくなど、対馬市一般廃棄物処理基本計画を見直す必要があるため、計画の見直しに取り組みます。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対馬市一般廃棄物処理基本計画策定委員会を5回開催し、計画見直しの素案を策定します。</li> <li>・ 対馬市一般廃棄物処理基本計画の見直し素案については、市民に公表し、意見募集を行います。</li> <li>・ 対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定</li> </ul>
	<b>2. 実 績（成果）</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 対馬市一般廃棄物処理基本計画策定委員会 5回開催</li> <li>○ パブリックコメントの実施</li> <li>○ 対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）の策定</li> </ul>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>5回の策定委員会を開催し、組織目標どおり、対馬市一般廃棄物処理基本計画（見直し）を策定しました。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	<p>見直しを行った対馬市一般廃棄物処理基本計画に沿って、廃棄物の処理に取り組んでいきます。</p>

全体	No.20
個別	004-06

## 平成25年度 [市 民 生 活 部] 目標の成果

課 名	自然環境推進室
-----	---------

No.	項 目	産業基盤の構築と連動しながら自然環境の保全に努めます。
	<b>1. 組織目標</b>	
	<p>【 内 容 】</p> <p>平成22年9月29日長崎県環境実践モデル都市第1号として選定されたことを受け、再生可能エネルギーの導入促進や民間事業者と連携した新エネルギー導入の可能性について調査、検討を行うとともに、低炭素型社会の構築に向けた省エネルギー化の取り組みも進めます。</p> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅用太陽光発電設備の導入促進</li> <li>○事業用低炭素機器の導入促進</li> <li>○公共施設等への再生可能エネルギーの導入促進</li> </ul>	
	<b>2. 実績(成果)</b>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>○住宅用太陽光発電設備の導入補助 35件 設置容量205.42kW</li> <li>○事業所用LED照明設備の導入補助 36件 約2,800灯を交換 高日射反射率塗料塗装 1件</li> <li>○公共施設への太陽光発電設備の導入 鶏鳴小学校 10kW 久田小学校 10kW</li> </ul>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>住宅用及び公共施設への太陽光発電設備の導入が進みました。 また、新規に実施した事業所用補助事業においては、LED照明設備への更新が多数実施され、民生業務部門における省エネ化が進みました。</p>
	<b>4. 今後の展開</b>	
		<p>電力需給の逼迫や電気料金の値上げなどを踏まえ、引き続き再生可能エネルギーの導入促進を図るため、住宅用太陽光発電設備、省エネ設備への導入補助実施やその他の再生可能エネルギーの導入可能性の検討など、更なる普及促進と啓発に取り組めます。</p>

全体	No.2 1
個別	004-07

## 平成25年度 [市民生活部] 目標の成果

課名	自然環境推進室
----	---------

No.	項目	環境基本計画の策定
	<b>1. 組織目標</b>	<p>【内容】 健全で恵み豊かな環境を取り戻し、保護及び整備することで、将来にわたって良好な状態を創り維持するために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「対馬市環境基本条例」に基づく、「対馬市環境基本計画」を策定します。 また、学識経験者や関係団体等で構成する対馬市環境審議会や市において計画の進行管理を行っていきます。</p> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境基本計画策定完了（平成24年度から継続）</li> <li>・環境基本計画の周知</li> <li>・計画の進行管理</li> </ul>
	<b>2. 実績（成果）</b>	<p>平成25年4月に対馬市環境基本計画を策定しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対馬市環境審議会の開催：2回</li> <li>・全世帯への計画書（概要版）の配布</li> <li>・小、中、高等学校をはじめ、関係機関への計画書の配布</li> </ul>
	<b>3. 評価</b>	<p style="text-align: center;">○</p> <p>対馬市の環境の方向性を定める重要な計画であるため、多くの市民のご意見等を反映した計画となるよう、環境審議会において慎重な審議を重ね、目標どおりに計画の策定を行いました。</p>
	<b>4. 今後の展開</b>	<p>環境基本計画では、10年後の目標とする対馬市の環境の姿を具体的に示し、市民、事業者、行政、さらには対馬に滞在されている方々がそれぞれの立場で関わりを持って、豊かな環境を次世代に引き継いでいくための施策の推進を目指しており、目指すべき環境の方向性を共有し、市民一丸となって事業を推進していきます。</p>